

共同親権の家

キョウドウシンケン

共同親権の家



◦ 父母が出会い不在動線計画 ◦ 更新されていくイフファイル

この集合住宅は父母が出会いにくいように二重の螺旋をもとに構成されている。その螺旋がNEXT21の様々な要素を巻き込んでいくことで立体的回遊性を生む動線が生まれ、子どもや住人は集合住宅内で偶発的な出会いをする。また家族構成や各住戸の住まい方の変化に応じて建築のインファイル部分、外部空間を更新がまた新たな出会いを生む。



0. Inspiration

NEXT21キコラージュアート

産地産物の織りこめて多様な顔の住人。自然エネルギーシステム、そして住まい方一つの集合住宅として一つにまとめる。NEXT21は、豊かで実験や素材から発想外の結果を生むコラージュアートを思いついた。これをNEXT21としてありたい。それをNEXT21としてありたい。それをNEXT21としてありたい。それをNEXT21としてありたい。

- 住まい方
- エネルギー
- 自然

1. News

共同親権可決

2021年5月17日の参院本会議にて「共同親権」が可決された。そして近い未来新しい家族の在り方や住まい方が必要とされる。子どもと今日の主人公に決定させて頂いた。



2. Diagram

二重螺旋とコラージュ

両親が離婚した子どもは親の都合で二人の間を往々来する。共同親権の子が最も安心を感じるはこの異なる直線的な移動の時ではない。全員の集合住宅でも父と母は出会うことがない二重の螺旋である。しかしこの螺旋にコラージュ、多様な顔の住人を結びつけて多様な人や自然、共同部を挿入。そして建築のインファイルは住まい方によって更新されていく。そして、父と母の間をたどる直線的な移動の時。緩やかに選択的な移動へと変える。手せりの直線的な移動は重要な思い出へとコラージュされていく。



直線的で退屈な移動

離婚した両親。交わらない二重の螺旋。

選択的で豊かになる冒険

二重螺旋にコラージュを描き、配列を変える。



N00133

共同親権の家

有田 俊介(芝浦工業大学大学院)

井上 啓夢(芝浦工業大学大学院)